

# 木津川市 内水氾濫 リスクマップ

Kyoto Kizugawa City Inland Flooding Risk Map

## 本マップについて

内水氾濫リスクマップとは、大雨により下水道や水路などから雨水が溢れることによって、想定される浸水範囲や深さ、過去の浸水箇所、被災の軽減を図るために日々の備え・対策などの情報をまとめたものです。



## 木津川市総合防災マップも合わせて確認しましょう

総合防災マップでは、河川の氾濫やため土砂災害のおそれのある場所、避難場所などが記載されています。大雨が長時間続いた場合、河川の氾濫やため池の決壊、土砂災害が発生するおそれがあります。この内水氾濫リスクマップと合わせて、身の回りの災害リスクや避難経路などについても確認しましょう。

木津川市 総合防災マップ 検索

## わが家の防災メモ

わが家の避難場所	所在地	わが家の避難場所	所在地
家族が離ればなれになった時の集合場所	所在地	家族が離ればなれになった時の集合場所	所在地

## 緊急連絡先記入欄

お名前(家族、学校、職場など)	連絡先	お名前(家族、学校、職場など)	連絡先

編集発行・問い合わせ先 木津川市役所 建設部 建設課 〒619-0286 木津川市木津南垣外 110-9 TEL:0774-75-1223

## 災害時の安否確認などについて

大規模な災害時には、安否の確認や連絡用に各電話会社から災害時の伝言サービスが提供されます。

## 災害用伝言ダイヤル

「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。

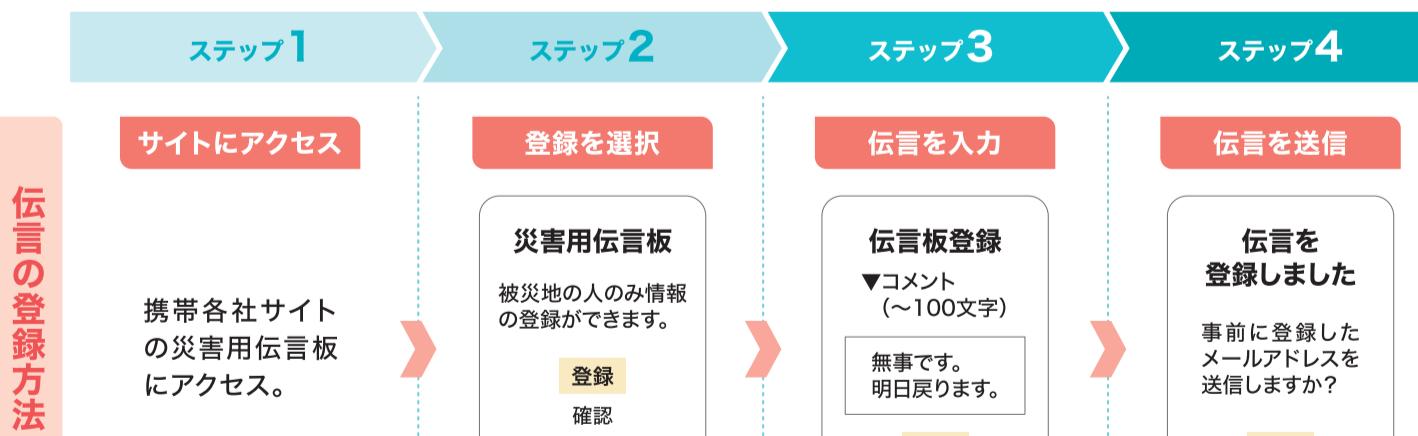


## 携帯電話の災害用伝言板

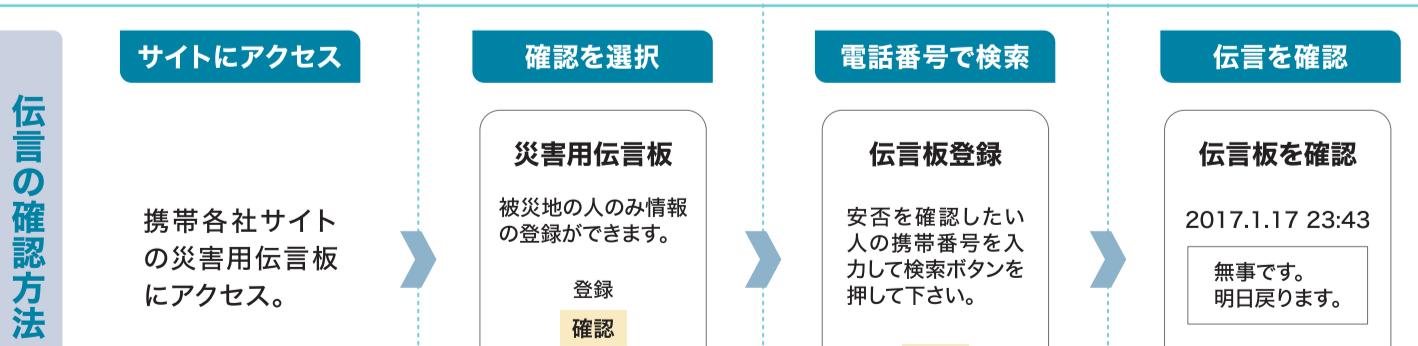
災害時以外でも、上記の伝言サービスを体験できる期間があります。いざという時に伝言サービスをうまく利用できるように、使い方の練習をしておきましょう。

## 体験使用ができる期間

毎月1日~15日 防災週間(8月30日~9月5日) 9:00~24:00  
防災とボランティア週間(1月15日~1月21日) 9:00~17:00  
正月三が日 9:00~24:00



## 伝言の登録方法



## 災害用伝言板(web171)

災害用伝言板(web171)は、インターネットなどでできる災害用伝言板です。

自分の安否情報を登録することができ、インターネットなどを通じて、登録された安否情報を家族や友人などが確認できる災害専用サービスです。

また、あらかじめ指定した家族や友人などに対して、災害用伝言板に登録したことをメールでお知らせすることも可能です。

## 水害の知識について

## 内水氾濫と洪水(外水氾濫)



大雨による雨水や周囲から流れ込んだ水が、バックウォーター現象などによって排水が追いつかなくなることで起こる氾濫です。



大雨によって河川の水位が増え堤防を超える、あるいは堤防が決壊して水があふれて起きた氾濫です。水が短時間で市街地へ流れ込むため、被害が大きくなる場合が多いです。

## 想定される浸水被害



室内に水が入ってくると、倒れた家具によって移動ができなくなったり、水圧によって扉が開かずに出られなくなる危険があります。



河川沿いでいる場合は、氾濫の勢いや河川付近の地面が削られることで、家屋が倒壊することがあります。

## 避難行動の種類

避難行動には、避難所・避難場所や近隣のより安全な場所などへ移動する「立ち退き避難(水平避難)」、逃げ遅れた場合や逃げることが難しい場合、その時点に居る建物内へより安全な場所などへ移動する「屋内安全確保(垂直避難)」があります。

## 立ち退き避難(水平避難)



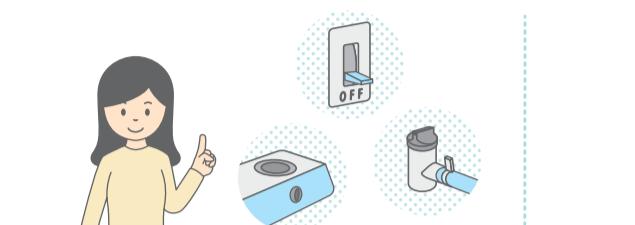
・逃げ遅れた場合  
・逃げることが難しい場合

## 屋内安全確保(垂直避難)

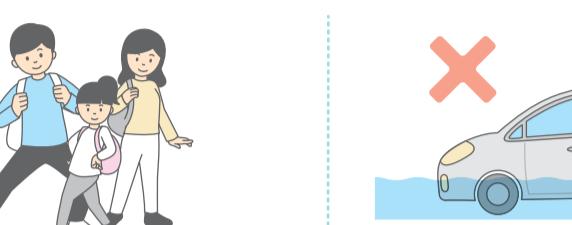


・逃げ遅れた場合  
・逃げることが難しい場合

## 避難時の心得



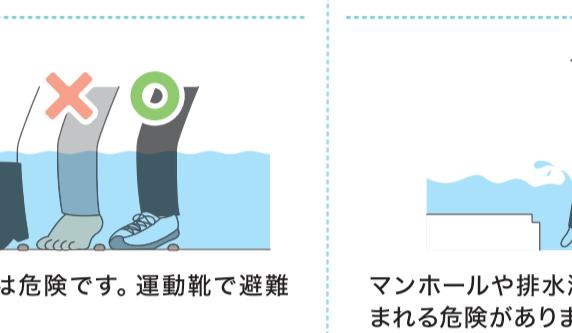
火の元(コンロ、暖房器具、線香など)と戸締まりを確認。電気はブレーカーを落として、親戚や知人に避難することを連絡しておきましょう。



水深30cmを超えると自動車は走行困難になります。自動車での避難は控えましょう。また、水庄ドアが開かないことがあります。



浸水すると人はまともに歩けなくなります。浸水する前に速やかに避難しましょう。



裸足や長靴は危険です。運動靴で避難しましょう。

## 雨の降り方と想定される状況

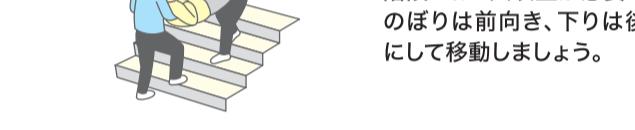


1時間の雨量が  
危険性の  
10~20mm  
や強い雨  
20~30mm  
強い雨  
30~50mm  
激しい雨  
50~80mm  
非常に激しい雨  
80mm+  
猛烈な雨

この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。



動きやすい服装で、必要最小限の荷物を持ち、2人以上で避難することを連絡しておきましょう。



火の元(コンロ、暖房器具、線香など)と戸締まりを確認。電気はブレーカーを落として、親戚や知人に避難することを連絡しておきましょう。



水深30cmを超えると自動車は走行困難になります。自動車での避難は控えましょう。また、水庄ドアが開かないことがあります。



浸水すると人はまともに歩けなくなります。浸水する前に速やかに避難しましょう。



裸足や長靴は危険です。運動靴で避難しましょう。



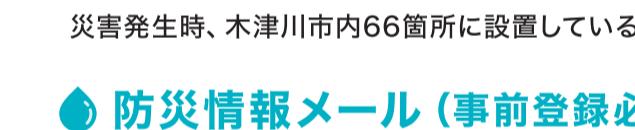
マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



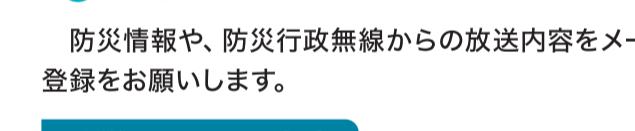
マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



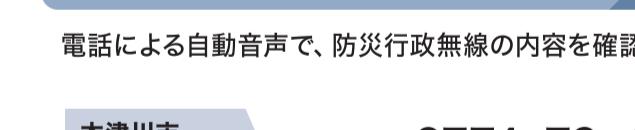
マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



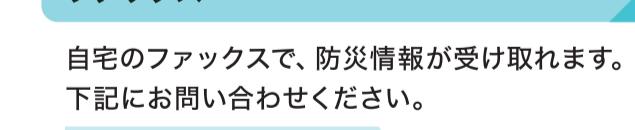
マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



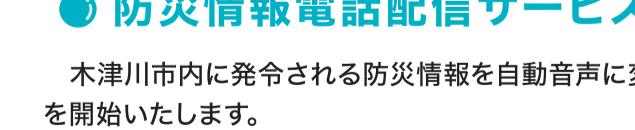
マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



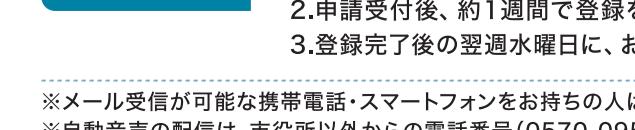
マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



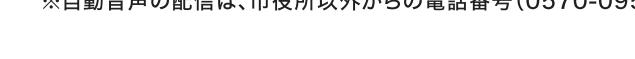
マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



マントホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。



## 内水氾濫リスクマップ

## 想定最大規模降雨

## 凡例

指定緊急避難場所 主な集会所等 公立病院 水位観測所 門  
指定避難所 ヘリ発着可能箇所 自然災害伝承碑 雨量観測所 シミュレーション範囲

浸水実績

漫水深

0.1-0.3m未満 0.3-0.5m未満 0.5-1.0m未満 1.0-3.0m未満

## 浸水の深さの目安



1.0-3.0m未満  
0.5-1.0m未満  
0.3-0.5m未満  
0.1-0.3m未満

## 内水氾濫シミュレーション

内水氾濫とは、大雨によって雨の量が下水道などの排水施設の能力を超える時や、河川などの排水先の水位が高くなった時に雨水を排水できなくなり、マンホール、側溝や水路などから水があふれる現象です。

## [シミュレーション条件]

想定最大規模降雨により、小川・反田川流域において内水氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したもので、想定最大降雨は、「内水漫水想定区域図作成の手引き(案)（令和3年7月）」に基づき設定しています。

## 想定最大規模降雨(降雨強度)

1時間: 147.0mm/hr  
10分間: 57.3mm/10分

※雨の降り方や周囲の状況によって、マップとは異なる区域においても浸水する場合や浸水深が異なる場合がありますので注意してください。

